

「交通まちづくりシンポジウム」開催概要

1. 日 時 平成19年11月4日(日) 午後2時～4時30分

2. 会 場 市立あじさい会館ホール

3. 来場者 300名

4. 内容

(1) 主催者あいさつ(成川会長)

「本協議会の5年目の節目と基地返還を捉えて、この会を開催しました。小田急多摩線が相模原市へ来るように頑張るので、御支援をいただきたい。」



(2) 来賓あいさつ

加山俊夫相模原市長

「小田急多摩線の延伸は、本市のこれからの発展等を考えると、どうしても実現させなければならない大きな事業である。」



稲垣稔相模原市議会議長

「小田急多摩線の市内への延伸は、市議会としても、積極的な取り組みを進めていきたい。」



抱山洋之小田急電鉄交通企画部長

「相模原地区への小田急多摩線の延伸や公共交通の充実は、小田急グループの目指す方向と一致しており、地域が益々発展するよう出来る限りの努力をしていきたい。」



(3) 活動報告(司会者)

これまでの活動経過や今後の活動計画について、報告をいたしました。

(4) 基調講演

黒川和美法政大学経済学部教授
相模原・町田地域のポテンシャルの高さや小
田急多摩線延伸の必要性について、講演いた
だきました。



(5) パネルディスカッション

コーディネーター：黒川和美教授
パネリスト：山内弘隆一橋大学大学院商学研究科長・商学部長、
マリ・クリスティーヌさん
加山俊夫市長
成川猛会長

黒川教授の進行で、小田急多摩線の市内乗り入れを中心に、交通やまち
づくりについて、パネリストの方それぞれの立場から意見を発表していた
だきました。



以上